事務事業名	令和	元年度	麦事務事	業実	績評価	ī表							
事務事業名 小学校特別支援教育支援事業 事業区分 政策 実施区分 継続 開始 終了 主要区分 主 記号 計画等名称 戦略計画 分野別計画 「学校教育法	_1事	業概要	要						5 15 45441 5 M.I.	事業No.	271		
主要区分 主 記号 計画等名称 戦略計画 学校教育法 学校教育法 障害者基本法								会計	一般会計				
主要区分 主 記号 計画等名称		事務	事業名		小学	校特別支援	教育支援事業	事業区分	政策	実施区分	継続		
戦略計画							開始		終了				
根		主要区分			主	記号 計画等名称							
根													
拠 分野別計画 学校教育法 法令・例規等 対象 特別な支援を要する児童 意図 当該児童の学校での学習活動を円滑且つ効果的に実施できるよう支援する。 2 事業内容 取組内容 経費の内容 事業費(千円) 1 特別な支援を要する児童の学校生活や学習を支援するため 特別支援教育支援員賃金 43,099		単	戦略計画										
拠 分野別計画 学校教育法 法令・例規等 対象 特別な支援を要する児童 意図 当該児童の学校での学習活動を円滑且つ効果的に実施できるよう支援する。 2 事業内容 取組内容 経費の内容 事業費(千円) 1 特別な支援を要する児童の学校生活や学習を支援するため 特別支援教育支援員賃金 43,099													
学校教育法 事業目的 対象 特別な支援を要する児童 意図 当該児童の学校での学習活動を円滑且つ効果的に実施できるよう支援する。 2事業内容 取組内容 経費の内容 事業費(千円) 1 特別な支援を要する児童の学校生活や学習を支援するため 特別支援教育支援員賃金 43,099													
法令・例規等 障害者基本法 事業目的 対象 特別な支援を要する児童 意図 当該児童の学校での学習活動を円滑且つ効果的に実施できるよう支援する。 2事業内容 取組内容 経費の内容 事業費(千円) 1 特別な支援を要する児童の学校生活や学習を支援するため 特別支援教育支援員賃金 43,099	拠	分	野別計	田									
法令・例規等 障害者基本法 事業目的 対象 特別な支援を要する児童 意図 当該児童の学校での学習活動を円滑且つ効果的に実施できるよう支援する。 2事業内容 取組内容 経費の内容 事業費(千円) 1 特別な支援を要する児童の学校生活や学習を支援するため 特別支援教育支援員賃金 43,099													
対象 特別な支援を要する児童 対象 特別な支援を要する児童 意図 当該児童の学校での学習活動を円滑且つ効果的に実施できるよう支援する。 2 事業内容 取組内容 経費の内容 事業費(千円) 1 特別な支援を要する児童の学校生活や学習を支援するため 特別支援教育支援員賃金 43,099						5 10 10 11 1 5 1 -	••						
事業目的 意図 当該児童の学校での学習活動を円滑且つ効果的に実施できるよう支援する。 2 事業内容 取組内容 経費の内容 事業費(千円) 1 特別な支援を要する児童の学校生活や学習を支援するため 特別支援教育支援員賃金 43,099		法令・例規等				障害者基本	法						
事業目的 意図 当該児童の学校での学習活動を円滑且つ効果的に実施できるよう支援する。 2 事業内容 取組内容 経費の内容 事業費(千円) 1 特別な支援を要する児童の学校生活や学習を支援するため 特別支援教育支援員賃金 43,099			,										
意図 当該児童の学校での学習活動を円滑且つ効果的に実施できるよう支援する。 2 事業内容 取組内容 経費の内容 事業費(千円) 1 特別な支援を要する児童の学校生活や学習を支援するため 特別支援教育支援員賃金 43,099	_	≢₩口	目的		象	特別な支援	爰を要する児童						
取組内容 経費の内容 事業費(千円) 1 特別な支援を要する児童の学校生活や学習を支援するため 特別支援教育支援員賃金 43,099	=	学未口			当該児童の学校での学習活動を円滑且つ効果的に実施できるよう支援する。								
1 特別な支援を要する児童の学校生活や学習を支援するため 特別支援教育支援員賃金 43,099	2 事業内容												
11112311111112311						取	組内容		経費の内容 事業費(-				
に、特別支援教育支援員を各校に配置しました。 特別支援学級等の教材、備品費 1,539			1 特別	川な支	援を	要する児童の	の学校生活や学習を支援するため	特別支援教育支援員賃金 43,0					
			に、特	別支持	援教育	支援員を各	-校に配置しました。	特別支援学級等	寺別支援学級等の教材、備品費				
2 教育指導主事、教育相談員が学校を訪問し、各校の実情を ことばの教室負担金 12								ことばの教室負担金					
把握しつつ、特別支援学級や通級指導教室の学習環境を整備					特別	支援学級や	通級指導教室の学習環境を整備						
しました。	4.7	- 🚓											
1年度 3 副学籍による交流及び共同学習を推進するため、教育指導													
取組 主事、教育相談員の学校訪問において内容を周知するととも に	41	紀		**									

∠ 事業内	Z 事業内谷												
			取組内容		経費の内容					事業費(千円)			
	1 特別	な支援を要する	児童の学校生活や	学習を支援す	るため!						43,099		
	に、特別	支援教育支援	員を各校に配置しま	ました。	!	特別支援学級等の教材、備品費						1,539	
	2 教育	指導主事、教育	f相談員が学校を訪	問し、各校の		ことばの教						12	
	把握しつ	つ、特別支援	学級や通級指導教室	室の学習環境を	を整備	- C10031/±7/1-W							
	しました。												
1年度	3 副学												
取組	主事、教育相談員の学校訪問において内容を周知するととも												
	に、飯田養護学校と各校との連携を密にして、交流の充実を												
	図りました。											$\overline{}$	
												$\overline{}$	
					-	その他の経費					0		
	+6-	一句 (粉/古一字)	キサッズ新見い	** \ * -	平成2	29年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
	1百/	標名 (数値で	友でる活動重)	単位	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	小学校特	別支援教育支	援員数	人	31	30	31	31	32	32			
	教育支援	研修会開催数		回	4	4	4	4	4	4			
 活動指標	副学籍制	度の利用者		人	22	22	22	22	22	28			
 石 期 伯 信	外国籍児	童生徒共生支持	援員配置数	人	5	5	5	5	5	5			
1年度 決算 (千円)		予算額	46,962	特定財源内訳及び補足事項									
	,	夬算額	44,650										
	財源の状況	国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他 0											
		一般財源	44,650										

| 一般財源 | 44,650 | 3 事務事業を構成する予算科目

_ 3 事務事業を構成9 るア昇科日														
番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)					
1	1	10	2	2	12	2	46,962	44,650	特別支援教育支援事業費					
2														
3														
4														
5														
6														
7														
振返り課題認識 ・各校からの特別支援教育支援員配置を要望する声が非常に強いなか、要望に十分に応えられる配置になっていません。 ・副学籍による交流及び共同学習を行う特別支援学校在籍児童生徒の数が、今後も増加していくことが予想されます。														
上記の課題解決 のための有効策 ・削学籍校を含む全ての小中学校教職員への副学籍による交流及び共同学習に関する理解促進と、特別支援学校児 保護者への丁寧な説明が求められます。														
次年度に向けて の取り組み ・教育委員会主催の教育支援研修会、校内研修会、特別支援学校児童生徒の保護者への説明機会等 交流及び共同学習に関する情報発信と理解促進を図ります。														